



2025(令和7)年5月号

「黄金週間」

夏の兆しが見え始めると言われる立夏の候、皆さんいかがお過ごしでしょうか。

さて、今年もゴールデンウィークがやってきましたね。ところで、ゴールデンウィークっていつからあるのかご存知ですか？これについては映画業界説・放送業界説など諸説ありますが、一九四八年に「国民の祝日に関する法律」で祝日が設定されたことが始まりとするのが穏当のようです。このとき定められた九つの祝日のうち三つが四月末から五月初めに集中していたためこの期間を「最高の週間」という意味で「ゴールデンウィーク・黄金週間」と呼ぶようになったそうです。

仏事のおさらい

お仏壇を迎えるタイミング

「身内が誰も亡くなっていないのに仏壇を置く」と身内から死人が出る」という迷信があるのをご存知ですか？

迷信とは、合理的根拠のないことを信じることです。

では、なぜ先のような迷信が生まれたのでしょうか。これは、「お仏壇は死者を祀(まつ)るところ」という間違った認識によるものと思われる。「死者を祀るものを置くのだから死者がいなければならぬ。だから、お仏壇を先に買うと、入るべき死人が出る」という発想です。これが事実だとすれば、身内が誰も亡くなっていない家庭は、お仏壇さえ置かなければ死者

は出ない(永遠の命を得られる)ということになります。そんなことはあり得ないということはお分かりいただけると思います。

私たちは、仏壇を置こうが置くまいが、この世の縁が尽きれば誰もが命を終えていかねばなりません。お仏壇は、そうした人生を精一杯生き抜くための依り所になるものです。なぜお仏壇が依り所になるのでしょうか。それは仏様(阿弥陀如来)がいらっしゃるからです。阿弥陀如来は、煩惱にまみれて真実を見失いがちな私を、しっかりと抱きとめて決して崩れることのない安らぎを与えてくださいませ。依り所になるものですから、一刻も早くお迎えするべきものなのです。

ちなみに、お仏壇を迎えるにあたっては、時期や日の吉凶も気にする必要はありません。

4月の東久留米分院の様子

灌仏会（花まつり）

ご講師：岡本 信悟 師（東京都 大恩寺）

4月13日（日） 午後1時～

当日は、荒天ということもあり参拝が10名と、ちょっと寂しい感じでした。講師の岡本先生の法話が本当に聞きやすく、分かりやすい内容だったので、もっと多くの方に聞いてほしかったです。残念！



誕生仏に甘茶をかけてお祝いしました



生花で飾られた花御堂！



岡本先生の法話は本当に分かりやすかった！

その他のお知らせ

東久留米分院からのお知らせ

【降誕会を開催します】

降誕会とは親鸞聖人の誕生をお祝いする行事です。当日は法要・法話のあとにお菓子つかみ取りも行いますので、どうぞご参加ください。

記

日 時 5月18日(日) 10時から[今回は午前中開始です]
場 所 東久留米分院本堂
法話講師 安藤 智舟 師(山梨県浄恩寺)

奉讃会からのお知らせ

【おみがき実施と奉仕活動日変更について】

東久留米分院の降誕会に先立ち、5月11日に「おみがき」を行います。「おみがき」とは、仏具磨きのことで、大切な法要の前に行います。また、毎月第1日曜日に行っている「奉仕活動」も、5月は「おみがき」に併せて行います。初めての方、大歓迎です！是非ご参加ください。

会長 熊谷 武

【おみがき・清掃活動】

日 時 5月11日(日) 10時から
場 所 東久留米分院本堂・境内

東久留米会館の 行事案内

—Schedule—

▶ 5月の行事予定

おみがき

5月11日(日) 午前10時～

親鸞聖人のお誕生の法要(降誕会)に先立ち
仏具磨きを行います。皆様のご参加をお待ちして
います。初心者大歓迎! 軽食あり。

降誕会(ごうたんえ)

5月18日(日) 午前10時～

※今回は午前中開催です

講師:安藤智舟 師(山梨県・浄恩寺)

降誕会(ごうたんえ)とは、親鸞聖人の誕生を祝う
法要です。親鸞聖人がこの世に誕生しなければ、私
たちや、大切な方が阿弥陀如来のお救いで成仏さ
せていただくことに気付かなかったかもしれません。
みなさんで、親鸞聖人の誕生日をお祝いして、感謝
の心を伝えましょう!

▶ 6月の行事予定

常例法座(仏様のおはなし)

奉讃会総会

6月8日(日) 午後1時～

ご講師:遠山 泰範 師(静岡県 寶専寺)

仏さまのお話を、やさしく・わかりやすくお話くださ
います。是非お越しください。
また、お話の後に奉讃会の総会を行いますので、こ
ちらも併せてご参加ください。
後日、出欠のハガキをお届けします。

東久留米会館会報「ともしび」
通 刊 349号
発行日 2025年5月1日
発行者 伊藤 法友
住 所 東京都東久留米市柳窪5-8-30
電 話 042-474-6787

編集後記

いつも「ともしび」をお読みいただき
ありがとうございます。
さて、ひと月前までは、寒い日があつた
のがウソのように暑い日が続いていま
す。最近、季節の移りかわりが急激すぎ
て体が対応しきれず体調を崩しやすくな
りますね。
しかし、今月は、浄土真宗にご縁をいた
だいている私たちの「たしなみ」として是
非とも参加したい法要、降誕会がありま
すから体調に気をつけましょうね!

先月のご進納

【お仏飯米】

山下 肇 様 近藤 敏之 様

(順不同)

誠にありがとうございました。